

News Release

No. 54-152

平成29年11月15日

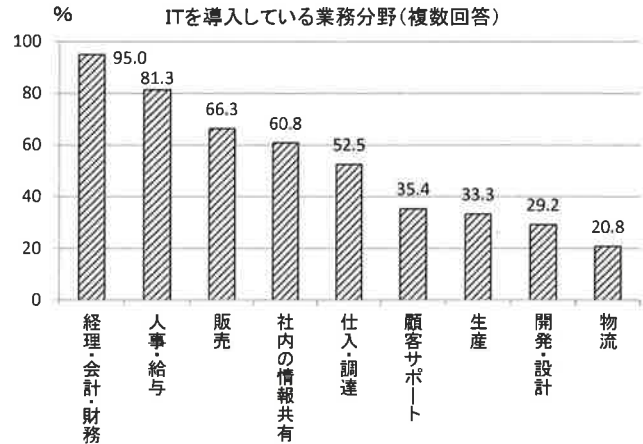
IT投資の目的は、「業務プロセスの効率化」、 「業務コストの削減」が約7割

———県内企業のIT投資についてのアンケート調査———

県内企業のIT投資について、アンケート調査を実施した（10月中旬実施。対象企業969社、回答企業247社、回答率25.5%）。

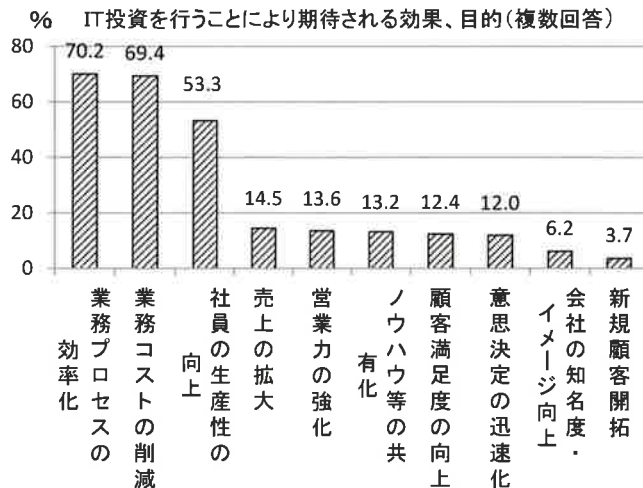
ITを導入している業務分野

ITを導入している業務分野については（複数回答）、「経理・会計・財務」95.0%が最も多く、次いで「人事・給与」81.3%となった。こうした分野は、定型的な作業が多くソフトも豊富なことから、多くの企業で導入されている。以下、「販売」66.3%、「社内の情報共有」60.8%、「仕入・調達」52.5%、「顧客サポート」35.4%、「生産」33.3%、「開発・設計」29.2%、「物流」20.8%となった。



IT投資を行うことにより期待される効果、目的

IT投資を行うことにより期待される効果、目的としては（複数回答）、「業務プロセスの効率化」70.2%、「業務コストの削減」69.4%、「社員の生産性の向上」53.3%が多く、業務の効率化による効果を期待するところが多い。次いで、「売上の拡大」14.5%、「営業力の強化」13.6%、「ノウハウ等の共有化」13.2%、「顧客満足度の向上」12.4%、「意思決定の迅速化」12.0%、「会社の知名度・イメージ向上」6.2%、「新規顧客の開拓」3.7%となった。



関心のある新技術

新技術として、「関心があり、活用している」としては、「クラウドコンピューティング」が最も多く16.7%、次いで、「ビッグデータ」4.7%、「IoT」3.8%、「対話型ロボット、音声アシスタント」3.4%、「AI（人口知能）」2.5%、「仮想通貨、フィンテック」0.4%となった。

「関心があり活用を検討している」は、「クラウドコンピューティング」、「IoT」がともに17.1%、「AI（人口知能）」が11.0%で多かった。

関心のある新技術

単位：%

新技術	関心のある新技術			
	関心があり、活用している	関心があり、活用を検討している	関心はあるが検討等を行っていない	関心がない
クラウドコンピューティング	16.7	17.1	43.2	23.1
ビッグデータ	4.7	9.0	55.6	30.8
IoT	3.8	17.1	48.7	30.3
対話型ロボット、音声アシスタント	3.4	5.5	49.8	41.3
AI（人口知能）	2.5	11.0	58.9	27.5
仮想通貨、フィンテック	0.4	2.1	33.1	64.4

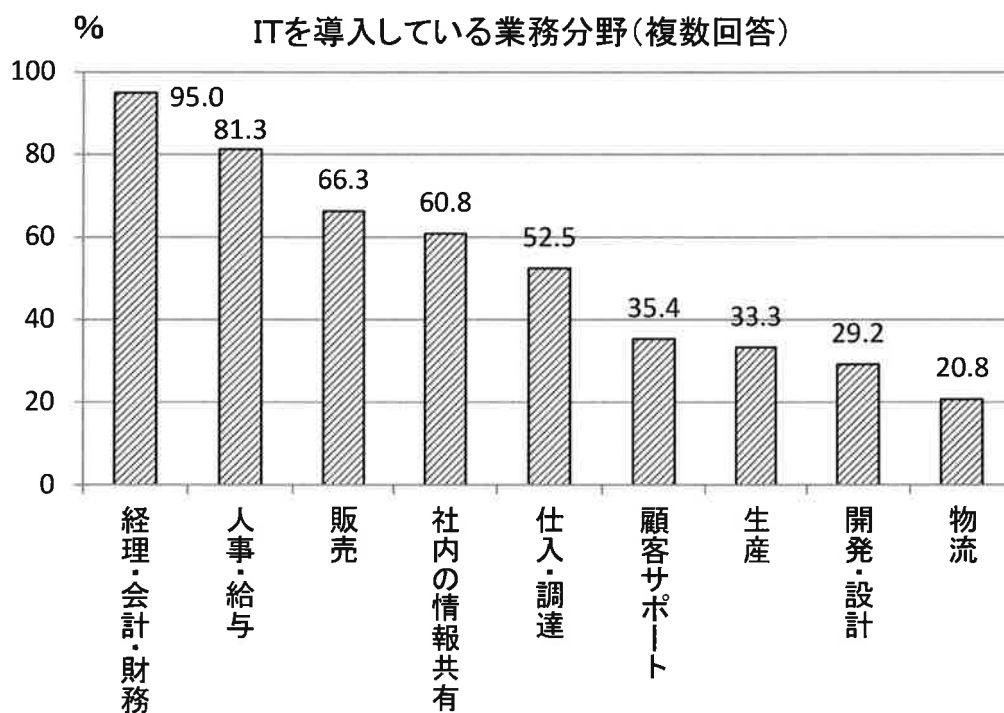
IT投資について

IT投資の状況について、県内企業へのアンケート調査を実施した（対象企業969社、回答企業数247社、回答率25.5%）。

（1）ITを導入している業務分野

ITを導入している業務分野については（複数回答）、「経理・会計・財務」95.0%が最も多く、次いで「人事・給与」81.3%となった。こうした分野は、定型的な作業が多くソフトも豊富なことから、多くの企業で導入されている。以下、「販売」66.3%、「社内の情報共有」60.8%、「仕入・調達」52.5%、「顧客サポート」35.4%、「生産」33.3%、「開発・設計」29.2%、「物流」20.8%となった。

業種別では、「生産」（製造業73.3%、非製造業15.2%）、「仕入・調達」（製造業73.3%、非製造業43.0%）で製造業が非製造業に比べ多く、「顧客サポート」（製造業26.7%、非製造業39.4%）で非製造業が製造業に比べ多かった。

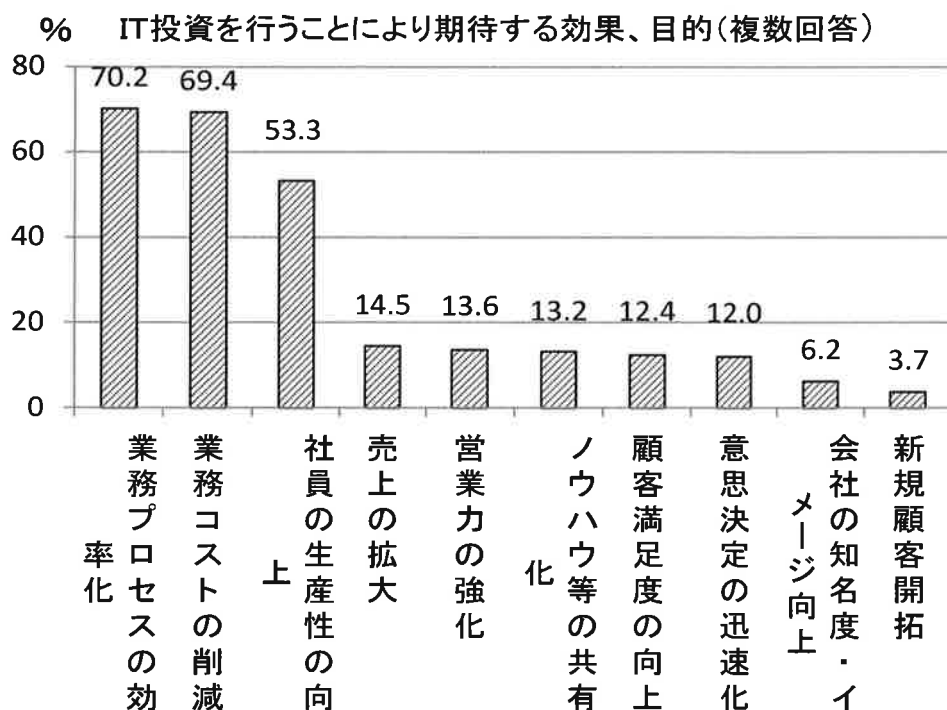


（2）IT投資を行うことにより期待される効果、目的

IT投資を行うことにより期待される効果、目的としては（複数回答）、「業務プロセスの効率化」70.2%、「業務コストの削減」69.4%、「社員の生産性の向上」53.3%

が多く、業務の効率化による効果を期待するところが多い。次いで、「売上の拡大」14.5%、「営業力の強化」13.6%、「ノウハウ等の共有化」13.2%、「顧客満足度の向上」12.4%、「意思決定の迅速化」12.0%、「会社の知名度・イメージ向上」6.2%、「新規顧客の開拓」3.7%となった。

業種別では「業務プロセスの効率化」（製造業82.7%、非製造業64.7%）、「ノウハウ等の共有化」（製造業17.3%、非製造業11.4%）で製造業が非製造業に比べ多く、「顧客満足度の向上」（製造業5.3%、非製造業15.6%）、「営業力の強化」（製造業10.7%、非製造業15.0%）で非製造業が製造業より多かった。



(3) ITの利用状況

ITの利用状況についてみると、「実施している」こととしては、「自社ホームページ開設」94.1%が最も多く、9割以上の企業で実施している。次いで、「インターネットバンキングなど電子決済」67.9%、「販売管理・顧客管理・分析」67.1%、「営業等でのタブレットなどスマートデバイスの活用」35.4%、「電子商取引による購入」31.3%、「スマートフォンなどへの個別情報発信」27.8%、「電子商取引による販売」20.1%、「センサー、通信などを利用した生産、業務管理」19.9%、「ソーシャルメディアの活

用」19.4%となった。

業種別では、「センサー、通信などを利用した生産、業務管理」（製造業23.6%、非製造業18.2%）で製造業が非製造業に比べ「実施している」が多く、「販売管理・顧客管理・分析」（製造業55.4%、非製造業72.6%）で非製造業が製造業に比べ「実施している」が多かった。

「実施を検討している」こととして多かったのは、「センサー、通信などを利用した生産、業務管理」25.7%、「営業等でのタブレットなどスマートデバイス活用」25.3%、「ソーシャルメディアの活用」23.3%などであった。

ITの利用状況

単位：%

	実施している	実施を検討している	実施も検討もしていない
自社ホームページ開設	94.1	2.5	3.4
インターネットバンキングなど電子決済	67.9	7.3	24.8
販売管理・顧客管理・分析	67.1	16.0	16.9
営業等でのタブレットなどスマートデバイス活用	35.4	25.3	39.3
電子商取引による購入	31.3	9.1	59.6
スマートフォンなどへの個別情報発信	27.8	21.7	50.4
電子商取引による販売	20.1	13.1	66.8
センサー、通信などを利用した生産、業務管理	19.9	25.7	54.4
ソーシャルメディアの活動	19.4	23.3	57.3

（4）関心のある新技術

新技術として、「関心があり、活用している」こととしては、「クラウドコンピューティング」が最も多く16.7%、次いで、「ビッグデータ」4.7%、「IoT」3.8%、「対話型ロボット、音声アシスタント」3.4%、「AI（人工知能）」2.5%、「仮想通貨、フィンテック」0.4%となった。

「関心があり活用を検討している」は、「クラウドコンピューティング」、「IoT」がともに17.1%、「AI（人工知能）」が11.0%で多かった。

業種別では「関心があり、活用している」はすべての項目で非製造業が製造業を上回った。

関心のある新技術

単位：％

	関心があり、活用している	関心があり、活用を検討している	関心はあるが検討等を行っていない	関心がない
クラウドコンピューティング	16.7	17.1	43.2	23.1
ビッグデータ	4.7	9.0	55.6	30.8
IoT	3.8	17.1	48.7	30.3
対話型ロボット、音声アシスタント	3.4	5.5	49.8	41.3
AI(人工知能)	2.5	11.0	58.9	27.5
仮想通貨、フィンテック	0.4	2.1	33.1	64.4

(5) IT投資におけるネック

IT投資におけるネックとしては(複数回答)、「IT活用を推進できる人材がない」が最も多く50.6%、次いで「コスト負担が大きい」48.9%、「情報セキュリティー面が不安」46.0%、「社員のIT活用を徹底できない」32.3%、「導入効果がわからない」27.2%、「自社のニーズにあったものがない」20.4%、「適切なアドバイザーがない」15.3%などとなった。

業種別にみると、「コスト負担が大きい」(製造業62.2%、非製造業42.9%)、「社員のIT活用を徹底できない」(製造業39.2%、非製造業29.9%)で製造業が非製造業に比べ多く、「自社のニーズにあったものがない」(製造業16.2%、非製造業22.4%)で非製造業が製造業に比べ多かった。

IT投資におけるネック(複数回答)

単位：％

	全産業	製造業	非製造業
IT活用を推進できる人材がない	50.6	51.4	50.3
コスト負担が大きい	48.9	62.2	42.9
情報セキュリティー面が不安	46.0	44.6	46.6
社員のIT活用を徹底できない	32.3	39.2	29.2
導入効果がわからない	27.2	28.4	26.7
自社のニーズにあったものがない	20.4	16.2	22.4
適切なアドバイザーがない	15.3	13.5	16.1
とくにない	7.2	1.4	9.9

別 表

業種別対象・回答企業数（IT投資について）

	対象企業数	回答企業数	業種別構成比 (%)	うち中小企業 の占める比率 (%)
全 産 業	969	247	100.0	89.1
製 造 業	319	77	31.2	94.8
食 料 品	39	5	2.0	100.0
織 維	12	2	0.8	100.0
化 学	30	5	2.0	100.0
窯 業 ・ 土 石	9	1	0.4	100.0
鉄 鋼	9	1	0.4	100.0
非 鉄 金 属	9	5	2.0	100.0
金 属 製 品	20	5	2.0	100.0
一 般 機 械	35	5	2.0	100.0
電 気 機 械	37	10	4.0	90.0
輸 送 機 械	33	13	5.3	76.9
精 密 機 械	14	4	1.6	100.0
木 材 ・ 木 製 品	9	2	0.8	100.0
紙 ・ 紙 加 工 品	12	6	2.4	100.0
印 刷	27	4	1.6	100.0
そ の 他 製 造	24	9	3.6	100.0
非 製 造 業	650	170	68.8	86.5
卸 売	98	22	8.9	81.8
小 売	90	25	10.1	56.0
建 設	70	29	11.7	100.0
不 動 産	61	20	8.1	95.0
運 輸 ・ 倉 庫	86	16	6.5	100.0
電 気 ・ ガ ス	14	6	2.4	100.0
情 報 通 信	53	5	2.0	100.0
飲 食 店 ・ 宿 泊	44	8	3.2	87.5
サ ー ビ ス	134	39	15.8	84.6